

会社概要

会社概要 (2025年3月31日現在)

社名	古河機械金属株式会社
本社	〒100-8370 東京都千代田区大手町二丁目6番4号(常盤橋タワー)
電話	03-6636-9501
創業	1875年8月
設立	1918年4月
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
証券コード	5715
従業員数	2,908名(連結)

大株主(上位10位) (2025年3月31日現在)

	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,046	11.43
朝日生命保険相互会社	2,373	6.70
清和綜合建物株式会社	1,935	5.46
株式会社川嶋	1,860	5.25
野村紬	1,529	4.32
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,367	3.86
株式会社三光	1,090	3.08
GOVERNMENT OF NORWAY	695	1.96
中央日本土地建物株式会社	687	1.94
茜会	677	1.91

(注1) 当社は、自己株式1,055,825株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
(注2) 持株比率は、自己株式(1,055,825株)を控除して計算しております。

最新のIR情報や説明会動画はウェブサイトへ

当社ウェブサイトの「株主・投資家情報」では、最新のIRニュースやIR資料、経営方針等の情報を公開しています。「IR資料室」では、統合報告書や有価証券報告書、説明会資料など、アーカイブも含め掲載するとともに、直近1年の決算説明会や事業説明会の動画を質疑応答も含めて掲載しています。

- IRニュース(決算短信、適時開示等)
- 経営方針(経営計画、コーポレート・ガバナンス等)
- 業績の推移(売上・損益状況、セグメント状況等)
- 株主情報(株主構成、資本政策・株主還元等)
- IR資料室(説明会資料、統合報告書、有価証券報告書等)

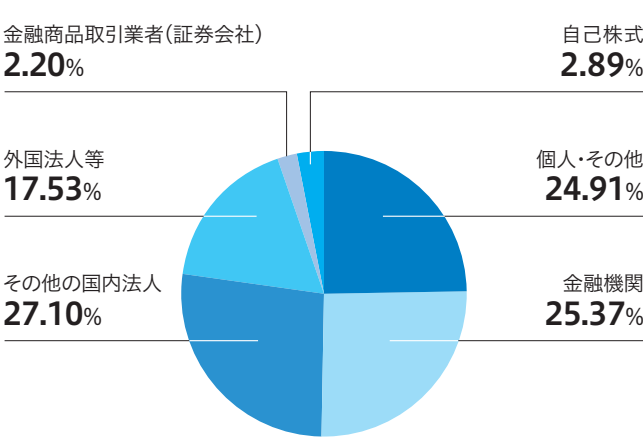


株主・投資家情報

株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	36,445,568株
株主総数	16,969名
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

所有者別株式構成 (2025年3月31日現在)



※ 役員の情報は、55～58ページに記載していますので、そちらをご覧ください。

創業150周年記念動画『私たちの背中』を公開

2025年8月8日に創業150周年を迎えたことを記念し、総勢160名以上の当社グループ役職員が出演するPR動画『私たちの背中』を制作し公開しました。本動画では、日々、本社や国内外の事務所、工場、現場で奮闘する役職員が、150年前から先人たちが伝えてきた情熱・技術・思いやりを受け継ぎ、これから未来へ向けて歩み続ける、その今の姿を役職員の“背中”と“コメント”を通じて表現しました。「私たちの背中が歴史を作っていくんだ」。熱いメッセージ動画をぜひご覧ください。

また、スピノフ動画『背中には語る』では、160名以上の背中に加え、インタビューした全役職員46名のコメントで構成。思いの詰まった本動画もぜひご覧ください。



創業 150 周年記念動画『私たちの背中』

150 周年記念動画スピノフ『背中には語る』



沿革

1875 (明治8)
新潟県で草倉銅山の経営を開始する(創業)

1877 (明治10)
栃木県で足尾銅山の経営を開始する

1900 (明治33)
足尾銅山に機械工場を設置し、機械部門へ進出する

1914 (大正3)
日本で最初にさく岩機を製作する

1918 (大正7)
古河合名会社の鉱業部門を独立して、「古河鉱業株式会社」を設立する

1944 (昭和19)
東亜化学製錬大阪製錬所を買収し、大阪製錬所として化学部門へ進出する
栃木県に足尾銅山機械部門の小山工場を建設する

1950 (昭和25)
群馬県にさく岩機部門の高崎工場を建設する

1951 (昭和26)
大阪製錬所で酸化チタンおよび亜酸化銅の製造を開始する

1962 (昭和37)
足尾製錬所で古河・オートクランプ式自熔製錬設備が完成する
高純度金属ヒ素の研究開発が完了し、99.999% 製品の販売を開始する

1987 (昭和62)
(株)ユニックを買収する

1989 (平成元)
社名を「古河鉱業株式会社」から「古河機械金属株式会社」に変更する

1990 (平成2)
アメリカのプレーカ製造販売会社を買収する

1997 (平成9)
タイにユニック製品・部品の製造会社を設立する

1998 (平成10)
オランダにさく岩機製品の販売会社を設立する

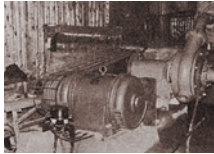
2001 (平成13)
群馬環境リサイクルセンターを設立する



当社グループの発展の礎は足尾銅山開発に始まります



国産初のさく岩機は足尾で開発されました



小山工場では、銅山で使用するポンプや鉱山機械などを製造



高崎工場ではさく岩機が量産され、さく岩機のトップメーカーとしての地位を固めます



銅鉱石の製錬段階で発生する副産物の一つであるヒ素



車両搭載型クレーンの代名詞となっている「ユニック」



タイ・ラヨーン県に設立されたユニック部門の関係会社で、車両搭載型クレーンなどを製造



オランダ・ユトレヒト市に設立されたロックドリル部門の関係会社で、さく岩機などを販売

2003 (平成15)
中国にユニッククレーンの製造販売のための合弁会社を設立する

2005 (平成17)
中核事業を会社分割により分社し、古河機械金属グループとして経営体制の強化を図る

2008 (平成20)
古河産機システムズ(株)が古河大塚鉄工(株)を吸収合併する

2009 (平成21)
塗料の製造販売会社である(株)トウベを連結子会社化する

2010 (平成22)
カナダの銅鉱山権益を取得する

2011 (平成23)
インドにさく岩機製品の販売会社を設立する

2012 (平成24)
ロシアにユニック製品の販売会社を設立する

2013 (平成25)
(株)トウベの全株式を譲渡し、「塗料事業」から撤退する

2014 (平成26)
東京・日本橋に「室町古河三井ビルディング」を竣工する
フィリピンにコイル加工会社を設立する

2015 (平成27)
研究機関を統合し、つくば総合開発センターを新設する

2015 (平成27)
経営理念を刷新、「2025年ビジョン」を制定する

2018 (平成30)
マレーシアにさく岩機製品等の販売会社を設立する

2021 (令和3)
本社機能を集約し、東京・大手町の「常盤橋タワー」に移転する

金属粉の製造販売会社である山石金属(株)を買収する

2022 (令和4)
パナマと中国にあるさく岩機販売会社2社の解散を決議する

2023 (令和5)
小名浜製錬(株)との委託製錬契約を終了する
栃木県にさく岩機製品の整備サービス会社を設立する

2024 (令和6)
カナダの銅鉱山権益を売却する

2025 (令和7)
三井三池製作所の株式取得(持分法適用関連会社化)

創業150年



中国・山東省泰安市に設立されたユニック部門の関係会社で、車両搭載型クレーン車などを製造・販売



商業施設(COREDO 室町2)、オフィス、賃貸住宅を有する室町古河三井ビルディング



フィリピン・プラカン州に設立された電子部門の関係会社で、コイルを製造



TOKYO TORCHにある常盤橋タワー

古河機械金属株式会社

〒100-8370 東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）
<https://www.furukawakk.co.jp>

2025年9月発行